

米軍隊員による暴行事件の再発防止策に関する意見書を別紙のとおり提出するものとする。

平成20年 3 月19日

提 出 者

郡山市議会総務財政常任委員会委員長 柳 沼 清 美

## 米軍隊員による暴行事件の再発防止策に関する意見書

去る 2 月 10 日、沖縄県北谷町で、米海兵隊キャンプ・コートニー所属隊員による女子中学生暴行事件が発生した。今回の事件は、1995 年に発生した米兵による女子小学生暴行事件を思い起こさせ、国民に強い衝撃と不安を与えた。女性に対する暴行は、被害者の人権を踏みにじる極めて悪質な犯罪であり、特に、被害者が少女であることを考えれば断じて許すことはできない。

過去にも、米兵によるわいせつ事件や強盗致傷事件、米軍構成員家族による強姦致傷事件などが幾度となく発生しており、その都度米軍は綱紀粛正などを約束してきたが、今回も事件は繰り返され、米軍の綱紀粛正などへの取り組みには疑問を抱かざるを得ず、強い憤りを禁じ得ない。

よって、国においては、国民の人権・生命・財産を守る立場から、実効性のある具体的な再発防止策に万全を期されるよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成20年 3 月24日

郡 山 市 議 会